

# 藤沢市におけるMM教育の継続的な実践をめざした取組

○藤沢市計画建築部都市計画課 伊藤 祐哉

藤沢市大道小学校 小山 ちさと

筑波大学大学院システム情報工学研究科 谷口 綾子

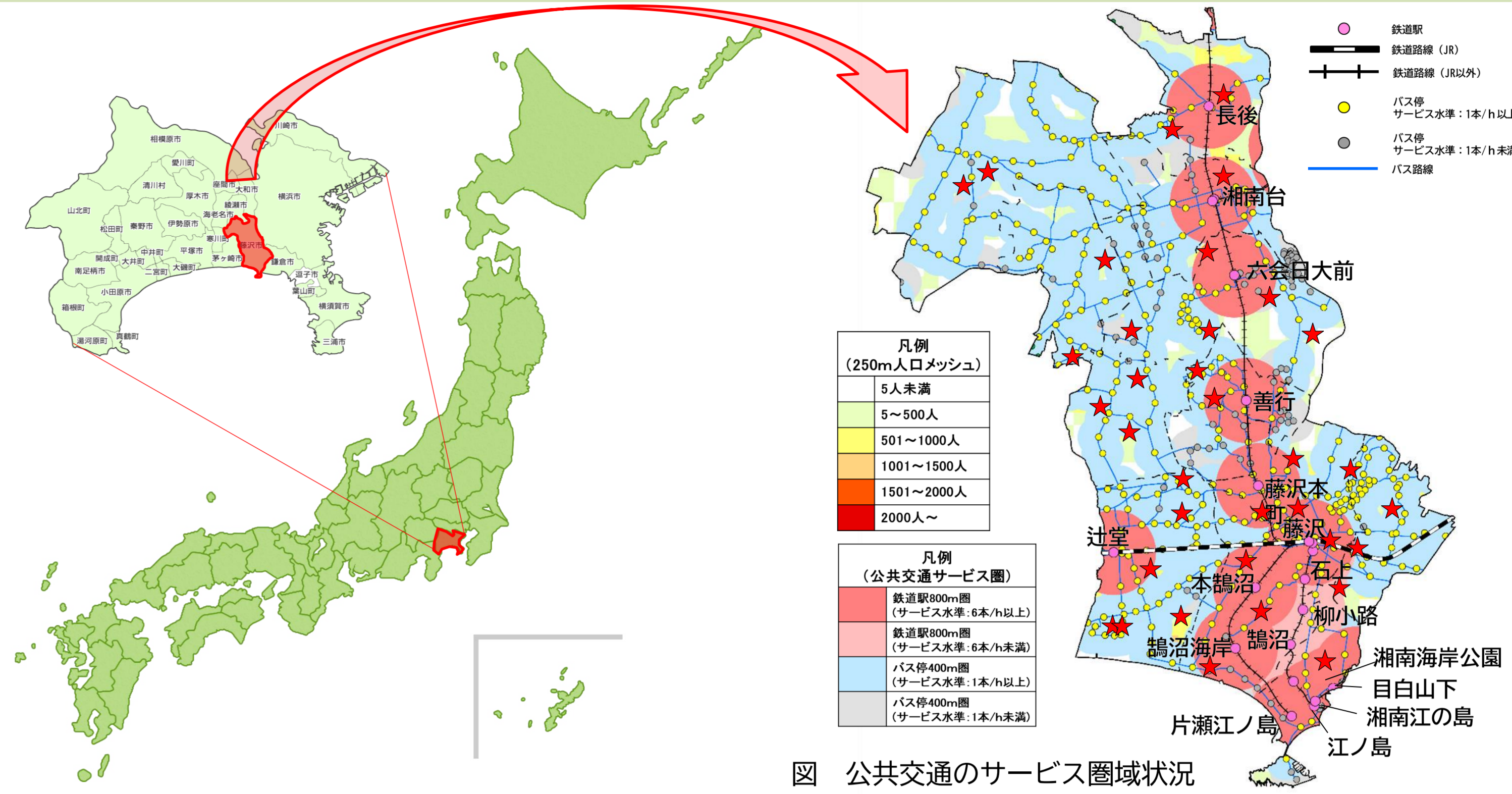
## 背景・目的

神奈川県藤沢市では、市内の公共交通網が充実していることもあり、モビリティ・マネジメント（MM）の実現性や効果の高さが期待できることから、自家用車に依拠しないまちづくりをめざして、2018年度よりMM教育を継続的に実践している。

この継続的な実践には、都市計画課と教育委員会が連携したシステムの構築だけでなく、当市のMM教育が、既存の教科・単元学習と連携し、学校において授業を実践するという特徴があるため、管理職を含む教育現場の関心や理解を深めることを重点とした取組を進めた。

### <藤沢市内における小学校の概要>

- ◆小学校数 35校（私立小学校3校と養護学校は含まない）
- ◆生徒数 約23,000人（1～6年特別支援学級含む）
- ◆位置 右図★



## 藤沢市のMM教育とは

### 【子ども達のめざす姿】

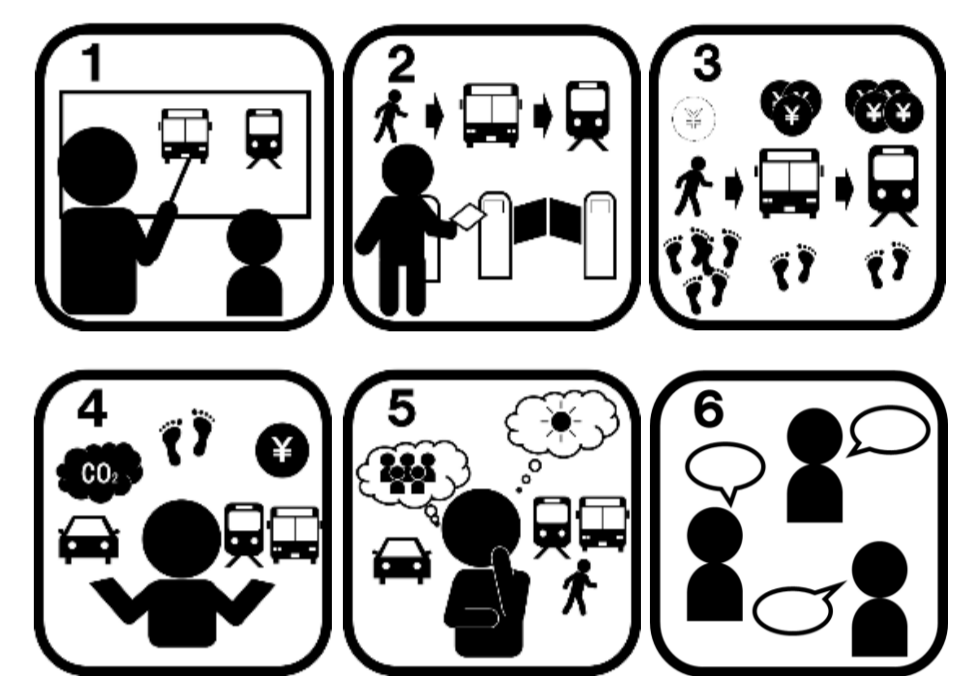
子ども達が

- ・ TPOにあわせて、移動手段を考え、公共交通、クルマ、自転車、徒歩等を「かしこく」使うことができる。
- ・ 地球環境問題などの社会的な影響や健康などに配慮し、自発的に移動手段を選択して行動をすることができる。

### 【MM教育の要素】

当市のMM教育は、次の6つの要素を含んだ教育のことをいい、各校で要素を盛り込んだ授業をそれぞれ考え、実践している。

- 1 公共交通の知識を学習する
- 2 移動ルート調べ利用する
- 3 移動が及ぼす効果・影響を学習する
- 4 クルマと公共交通の対比を学習する
- 5 仮定した状況下での移動計画(行動プラン)を学習する
- 6 選択した移動(計画)を評価・共有する



## 継続的な実践のための取組

### 1. 教育部門と連携した仕組みづくり

教育委員会・小学校・都市計画課が役割分担をして推進している。

- ① 「学校教育指導計画」への位置づけ
- ・ 小学校への周知 (校長会、担当者会等)

**<小学校>**

- ・ 授業の実施
- ・ 授業の課題や改善点等の把握

- ③ 教材に関する問合せ
- ・ 教材の改善、作成依頼
- ・ 授業の実施内容に関する相談
- ・ 関係機関との調整

- ② 授業実施の報告
- ・ 教育制度に関する問合せ

- ④ 教材の改善、作成依頼
- ・ 授業実施の支援

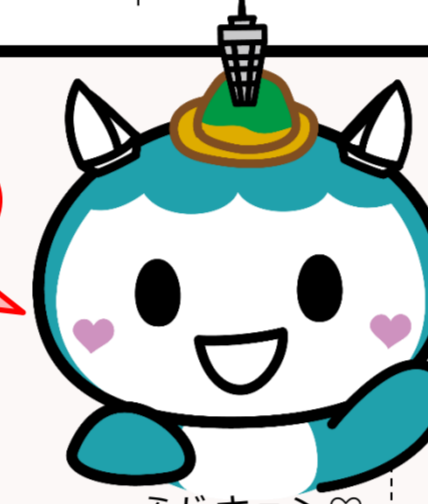
- ⑥ 授業実施の報告
- ・ 教材の改善、作成依頼

- ⑤ 教材の改善、作成
- ・ 小学校からの相談、依頼事項の報告
- ・ 教育制度に関する問合せ

**<都市計画課>**

- ・ 「藤沢市都市交通計画」への位置づけ
- ・ 教材の更新、改善、作成
- ・ 予備、レンタル教材の保有

Point



### 2. 当事者のMM教育に対する熱意の醸成

行政職員・教員といった当事者の理解や理解が深まり、熱意が醸成され、実践されることで、異動などで行政職員・教員の入れ替えが生じても、継続的な実践が可能となる。

行政職員

MM教育には正解がないため、行政にありがちな失敗を恐れることがなく、他の業務にはない醍醐味を味わえるので、意欲的に携わることができる。

教員

教育委員会・都市計画課のサポート体制があるので、実践したい授業を少しの労力で実現できる。

実践につながる

- 当事者により、一度、実践の形がつけられると、以降はつけられたものをベースに継続される。
- 実践の過程を見ることで、学校の管理職の理解も深まり、学校単位での実践が継続される。

### 3. MM教育の実施手引書や教材の作成

各校での実践の参考とするための授業例や教材を掲載した手引書や、教材を作成している。



### 4. 学校向けの周知活動の実施

MM教育の認知拡大のため、様々な機会や媒体で周知活動を実施している。



## 授業実施例(藤沢市立大道小学校2年生)

通学路の安全教育と合わせて実践し、学校として継続的な実践につながった事例。

### ①考えよう！みんなの通学路

～知ってみよう！路線バスのいいところ



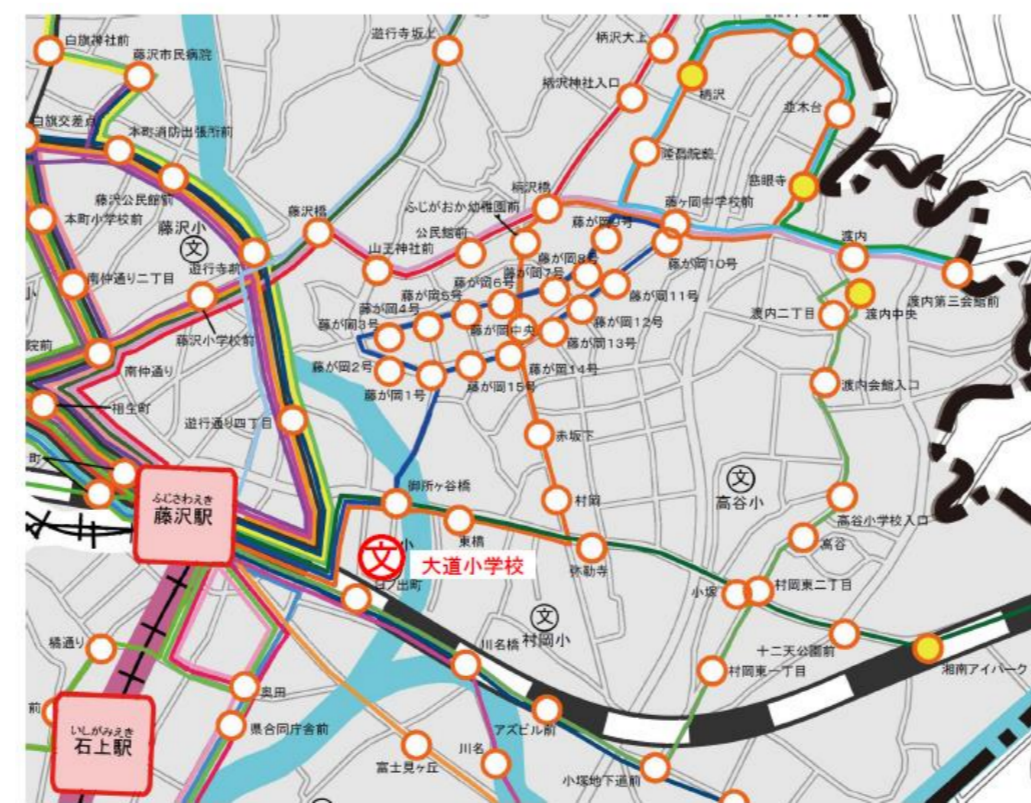
通学路の写真

クルマと路線バスの写真 撮影：(公財)とやま環境財団

- ・ 通学路の安全性について、クルマがたくさんいて危ないことに着目し、クルマの数を減らすことを考える。
- ・ 「クルマと路線バスの写真」を見て、路線バスに乗ることでクルマを減らすことに気が付く。

### ②見つけよう！まちにあるバス停

～考えよう！バスについて知りたいこと



バス路線とバス停の位置図

- ・ 路線バスは、周辺のどこで乗降できるかバス停を探す。

### ③路線バスの体験授業



バスの乗りかた教室の様子

バス会社の方へのインタビューの様子

- ・ バスの乗りかた教室は、バス会社の方から乗車から降車までの流れの説明を受けた。
- ・ 授業は、保護者参観としたため、保護者の方にもMMを理解していただいた。

## 今後の取組・展望

当市では、MM教育を開始して以降、授業実践例の蓄積や周知活動が実を結び、2023年度には市内35校中25校から実践の報告があった。今後は、さらなるMM教育の定着及び進展をめざして、引き続き、教育委員会と連携して周知活動及び授業実施の支援を行っていく。